

# 平成27年度 市長政策室長「政策宣言」中間報告

市長政策室長 寺岡伸清

## ○ 平成27年度重要事業

|              |  |
|--------------|--|
| <b>事業名</b>   | <b>射水市版総合戦略の策定</b>   |
| <b>目標</b>    | 本市が将来にわたって安定した人口構造を構築し、地域社会活力の維持・向上を図るため、いかにして、人口減少を克服するかであり、特に、人口分析で示す県外への流出が多い若い世代の定着が期待できる戦略を検討し、策定します。 |
| <b>進捗状況</b>  | 市議会や産学金労官の各層からの意見のほか、市内金融機関、中小企業経営者等との協議を行い、さらに、パブリックコメントを実施し、射水市版創生総合戦略を検討している。                           |
| <b>今後の対応</b> | 創生総合戦略を10月末までに策定するよう取り組みます。  |

|              |  |
|--------------|--|
| <b>事業名</b>   | <b>庁舎跡地利活用事業の推進</b>  |
| <b>目標</b>    | 庁舎跡地利活用の方向性については、市広報1月号や市長タウンミーティングで周知しました地域の特性を生かした利活用の方向性に沿うよう、具体化を進めます。 |
| <b>進捗状況</b>  | 地域振興会及び周辺自治会との意見交換を行い、各庁舎跡地の利活用の方向性に理解をいただくよう取り組みました。                      |
| <b>今後の対応</b> | 各庁舎跡地利活用の方向性に対する市民の皆様の理解を得ながら、具現化に向けて取り組みます。                               |

|              |   |
|--------------|---|
| <b>事業名</b>   | <b>協働のまちづくりの推進</b>  |
| <b>目標</b>    | 地域振興会や市民団体などと、市の役割を明らかにし、共に考え、協力することにより、地域特性を生かした活力ある地域社会の実現を図ります。<br>特に、市内の各高等教育機関との連携をより一層強化し、学生からのまちづくりの提案や学生間の交流を活発にしていくことで、若者の新しい発想を生かしたまちづくりにも取り組みます。 |
| <b>進捗状況</b>  | 引き続き活力ある地域社会の実現に向け、協働のまちづくりを推進しています。<br>学生参画のまちづくりの一環として、学生による政策提案を開催しました。  |
| <b>今後の対応</b> | さらに協働のまちづくりを推進していきます。<br>また、高等教育機関が集積する本市の特徴を生かすよう、産学金官が連携しながら、射水市版創生総合戦略を立案します。  |